

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

○わが社の事故防止のための安全方針

- ・ 当社は、国内物流の根幹を成す物流事業者として、物流の安全確保が最も重要であることを自覚し、関係法令・規則の遵守を徹底し、絶えず物流の安全性向上に努めるとともに、企業の社会的な責務を果たすことを第一の目標とする。

○社内への周知方法

- ・ 事業所に安全方針を配布・掲示し周知を図る。
- ・ 安全衛生対策支部会議等の機会を通じ周知を図る。

○安全方針に基づく目標

- ・ 事故発生率 対前年度事故発生率20%改善(有責交通事故0件)
運行事故 : 0.091 % (概算値 : 7 件 / 7,924 件以下)
作業事故 : 0.000 % (概算値 : 0 件 / 1,254 件以下)

○目標達成のための計画

- ・ 安全確保のための基本動作の反復・反芻
- ・ 目的志向に沿った自覚人材の育成
- ・ 現場安全パトロールの強化
- ・ 班会議等集合教育の充実化

○わが社における安全に関する情報交換方法

- ・ 経営会議
- ・ 安全衛生対策本部会議
- ・ 社内監査
- ・ 安全衛生委員会
- ・ 安全衛生対策支部会議
- ・ 班会議(集合教育)
- ・ 朝礼

○わが社の安全に関する反省事項

- ・ 毎月行う社内監査及び安全パトロールの結果及び突発の事故速報の内容について、経営会議及び安全衛生対策本部会議において問題点等を共有し、その結果については、各部署毎に行われる安全衛生支部会議等の場において報告・指示し周知を図る。

○反省事項に対する改善方法

- ・ 社内監査及び安全パトロールにより把握した問題点の改善方法(対策)について、経営会議及び安全衛生対策本部会議において共有し、その中で決定した事については、各部署毎に行われる安全衛生支部会議等の場で示し周知を図る。

○わが社の安全に関する目標達成状況

	目 標		結 果		目標達成状況
令和5年度 (前年度)	運行事故	0.034% 3件/8,147件以下	運行事故	0.114% 9件/7,924件	目標未達成
	作業事故	0.308% 0件/682件以下	作業事故	0.000% 0件/1,254件	目標達成

※運行事故件数は、交通事故や貨物破損等を含む運行に関する全ての事故件数である。

○わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故(前年度実績)

- ・ 0件

○わが社の事故に関する情報

令和5年度 (前年度)	重大事故発生件数	0件
	事故の種類	—
	衝突の状態	—

会社名

白金運輸株式会社 本社営業所

代表者

代表取締役社長 海鋒 徹哉